

赤潮診断カード

調 年	査 月	日	令和8年6月26日	7:30～	着色域なし		
調査者		遊子支所・水産研究センター					
出現状況	発生日月	場所		発生範囲			
		遊子支所管内		下記の通り			
被害状況	-	プランクトン検査のため持込み					
種類 ／ 採水層	地点番号	①	②	③	④	⑤	⑥
		3.0m	5.0m	5.0m	3.0m	6.0m	5.0m
カレニア・ミキモトイ		3,140	710	135	190	190	20
種類 ／ 採水層	地点番号	⑦	A	B	C	D	E
		5.0m	5.0m	2.5m	2.0m	5.0m	
カレニア・ミキモトイ		5	1,040	85	510	2,140	
指導状況	<p>危険濃度を上回る最大3,140cells/mlのカレニア・ミキモトイが確認されました。海色の変化に注意するとともに、餌止めを行うなど魚介類の管理には細心の注意を払うようお願いします。</p> <p>また、挿核、養生作業中に、アコヤガイが高濃度のカレニア・ミキモトイ赤潮に曝露されると、珠の品質が低下するのでご注意ください。</p> <p>【危険濃度】 カレニア・ミキモトイ(赤潮原因種) 1,000cells/mL</p>						

